

技術指導申請書 (日本語)

기술지도 신청서 (일본어)

申請番号: KJC-2026-0053

☑ 翻訳者: 번역가 계정 (translator)

📅 完了日: 2026-06-06 22:35:22

企業概要	企業名 (英文)	Inwoo Corporation		
	所在地	ソウル特別市松坡区忠愍路66、第7階、ジェイワイ - 7131号		
	業種	<p><input type="radio"/> 機械 / 重工業 (工作機械、産業機械、建設機械、プラント設備)</p> <p><input type="radio"/> 金属 / 素材 (鉄鋼、非鉄金属、合金、新素材[炭素繊維、セラミックス等])</p> <p><input type="radio"/> 電気 / 電子 / IT (半導体、ディスプレイ、電子部品、通信機器、電子機器)</p> <p><input type="radio"/> 自動車 / 輸送機器 (完成車、自動車部品、鉄道・航空・船舶部品)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 化学 / 石油化学 (精密化学、高分子・プラスチック、合成樹脂、機能性素材)</p> <p><input type="radio"/> エネルギー / 環境 (二次電池[バッテリー]、水素、新エネルギー、環境設備)</p> <p><input type="radio"/> 食品 / 生活用品 (加工食品、飲料、消費財生産)</p> <p><input type="radio"/> 繊維 / ファッション (一般繊維、機能性繊維、衣料製造)</p> <p><input type="radio"/> バイオ / 医療 (医薬品、バイオ素材、医療機器、ヘルスケア)</p> <p><input type="radio"/> その他</p>		
	設立年度	1999年	従業員数	24名
	主な生産品	オゾン発生装置、DeNOx(脱硝)システム、イオン交換繊維・イオン交換ビーズ		
	ホームページ	www.inwoocorp.co.kr		

技術指導 申請情報	指導希望期間	2026年 8月 ~ 12月 (5ヶ月)		
	指導方法	<p><input type="radio"/> オフライン (訪韓指導) : 日本の技術者を企業の製造現場に招待して指導を受ける形式</p> <p><input checked="" type="radio"/> オンライン (遠隔画像指導) : Zoom、Teams、Google Meetなどのビデオ会議プラットフォームを活用して指導を受ける形式</p> <p><input type="radio"/> オン+オフライン並行指導</p>		
	指導希望内容	1) SO ₂ 、NO _x 除去技術関連		
		2) VOC除去技術関連		
		3)		
	技術指導希望分野	<p><input checked="" type="checkbox"/> 研究開発 (新製品 / 新技術研究、新素材開発、プロトタイプ製作)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設計 (製品設計[CAD/CAE]、回路設計、金型 / 治工具設計)</p> <p><input type="checkbox"/> 生産技術 (工程設計、生産ライン構築、生産性向上、自動化推進)</p> <p><input type="checkbox"/> 製造 (加工、組立、成形、溶接、組立ライン運営)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質 (品質検査、不良分析、ISO / KS認証対応、品質改善活動)</p>		

		<div><input type="checkbox"/> 設備 / 保全（生産設備点検、故障対応、予知保全、ロボット / 自動化設備管理）</div> <div><input type="checkbox"/> 生産管理（生産計画立案、資材所要量管理[MRP]、原価 / 納期管理）</div> <div><input type="checkbox"/> 購買 / 資材調達（原材料購買、協力会社管理、サプライチェーン管理）</div> <div><input type="checkbox"/> 物流 / 在庫（原材料入出庫、製品出荷、物流自動化）</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> 安全 / 環境（労働安全管理、環境規制対応、ESG経営支援）</div> <div><input type="checkbox"/> 市場調査（産業動向、競合分析、新技術トレンド調査）</div> <div><input type="checkbox"/> その他</div>
	悩み技術 製品写真	<input checked="" type="checkbox"/> なし（理由: ）

申請の きっかけ	技術指導事業申請のきっかけ
<div>・当社は、大気汚染物質であるNOx（窒素酸化物）を除去する技術を開発してきましたが、現状では除去率が十分とは言えず、除去性能の向上を実現するための技術開発が求められています。そのような状況の下で、本支援事業を知り応募させていただくに至りました。</div> <div>・本支援事業を通じて、大気汚染物質をより効率的に除去できる技術の導入および高度化を図り、除去性能の向上と製品競争力の強化を実現したいと考えています。</div>	

期待効果	日本技術者指導の必要性および期待効果
<div>・当社では、大気汚染物質であるNOx（窒素酸化物）の除去のために、オゾンおよびスクラバーなどを用いた処理技術を採用していますが、さらなる除去効率の向上を実現するための高度な技術が求められています。</div> <div>・また、大気汚染物質であるSO2（二酸化硫黄）についても除去の必要性が高まっており、その効率的な除去を実現するための技術開も必要となっています。</div> <div>・さらに、生ごみ処理施設や廃棄物処理施設から発生するVOC(揮発性有機化合物)を除去する技術の開発が求められています。</div>	